

平成24年度 高齢者虐待(家庭内虐待)の状況調査結果(鹿児島県)

(平成25年8月29日公表)

1 調査の概要

- (1) 当該調査は、厚生労働省老健局高齢者支援課認知症・虐待防止対策推進室の依頼により、県を通じ各市町村に照会したものである。
 (2) 調査対象期間は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までである。

(単位：件)

区分		平成24年度(A)	平成23年度(B)	増減(A-B)	比率(平成24年度)		
1 相談・通報の状況	相談・通報対応件数 (本調査対象年度内に通報等を受理した事例)	250 注1)(232)	333 -	-83			
	相談・通報者 ※重複あり	介護支援専門員・介護保険事業所職員	84	121	-37		
		家族・親族	35	40	-5		
		被虐待者本人	28	58	-30		
		警察	25	25	0		
		市町村行政職員	20	15	5		
		近隣住民・知人	18	20	-2		
		民生委員	16	39	-23		
		虐待者自身	6	2	4		
		その他	28	32	-4		
		不明(匿名を含む)	0	2	-2		
計	※260	354	-94				
2 虐待の発生状況	虐待の種類 ※重複あり	訪問	151	236	-85		
		関係者からの情報収集	84	67	17		
		立入調査	3	7	-4		
		調査不要と判断	7	6	1		
		対応を検討中	5	17	-12		
		計	250	333	-83		
1のうち虐待と判断した件数	虐待の種類 ※重複あり	1のうち虐待と判断した件数	155	190	-35		
		身体的虐待	100	129	-29		
		心理的虐待	86	89	-3		
		経済的虐待	53	64	-11		
		介護の放棄等	46	45	1		
		性的虐待	1	2	-1		
計	286	329	-43				

注1) 本年度に通報を受理した件数(232件)の内訳合計値(260件)

		区分	平成24年度(A)	平成23年度(B)	増減(A-B)	比率 (平成24年度)
3 被 虐 待 者 の 状 況	被 虐 待 者 の 性 別	男	34	62	-28	
		女	128	154	-26	
		不明	0	0	0	
		計	162	216	-54	
	被 虐 待 者 の 年 齢	65-69歳	13	22	-9	
		70-79歳	52	77	-25	
		80-89歳	78	92	-14	
		90歳以上	19	25	-6	
		不明	0	0	0	
		計	162	216	-54	
	被 虐 待 者 の 介 護 保 険 の 申 請	認定済	94	141	-47	
		未申請	63	61	2	
		申請中	3	3	0	
		認定非該当(自立)	2	11	-9	
		不明	0	0	0	
		計	162	216	-54	
	介 護 保 険 認 定 済 者 の 要 介 護 度	要支援1	7	14	-7	
		要支援2	8	16	-8	
		要介護1	23	40	-17	
		要介護2	16	29	-13	
		要介護3	18	20	-2	
		要介護4	13	13	0	
		要介護5	9	9	0	
		不明	0	0	0	
計	94	141	-47			
介 護 保 険 認 定 済 者 の 認 知 症 日 常 生 活 自 立 度	自立又は認知症なし	15	23	-8		
	自立度I	17	24	-7		
	自立度II	31	56	-25		
	自立度III	22	28	-6		
	自立度IV	7	5	2		
	自立度M	0	2	-2		
	認知症はあるが自立度不明	1	0	1		
	認知症の有無が不明	1	5	-4		
	計	94	143	-49		

		区分	平成24年度(A)	平成23年度(B)	増減(A-B)	比率 (平成24年度)			
4	虐待者の状況 ※重複あり	息子	76	95	-19				
		娘	34	38	-4				
		夫	25	30	-5				
		息子の配偶者	10	8	2				
		娘の配偶者	7	4	3				
		妻	6	6	0				
		孫	5	6	-1				
		兄弟姉妹	5	12	-7				
		その他	16	18	-2				
		計	184	217	-33				
5	世帯の状況	虐待者と同居	130	154	-24				
		虐待者と別居	30	32	-2				
		その他	2	4	-2				
		不明	0	0	0				
		計	162	190	-28				
		未婚の子と同一世帯	70	77	-7				
		夫婦二世帯	22	42	-20				
		既婚の子と同一世帯	14	22	-8				
		単身世帯	22	20	2				
		その他	33	29	4				
不明	1	0	1						
計	162	190	-28						
6	対応状況	虐待者と被虐待者を分離	80	96	-16				
		虐待者と被虐待者を非分離	77	88	-11				
		被虐待者が複数で分離と非分離を実施	-	1	-1				
		対応を検討中	12	10	2				
		その他	14	13	1				
		計	183	208	-25				
6	上記のうち分離の内訳	契約による介護保険サービスの利用	22	32	-10				
		老人福祉法に基づくやむを得ない事由等による措置	22	16	6				
		医療機関への一時入院	12	26	-14				
		緊急一時保護	7	7	0				
		その他	17	16	1				
		計	80	97	-17				
		6	上記のうち非分離の内訳	養護者に対する助言・指導	38		56	-18	
				見守りのみ	24		29	-5	
				被虐待者のケアプラン見直しによる介護保険サービスの継続	14		17	-3	
				被虐待者が介護保険サービスを新たに利用	14		9	5	
被虐待者が介護保険サービス以外のサービスを利用	5			4	1				
養護者が介護負担軽減のために事業に参加	3			2	1				
その他	18			13	5				
計	116			130	-14				

高齢者虐待（施設内虐待）の状況

期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日

事 項		ケース1	ケース2
①虐待の状況			
被虐待者の状況 (5名)		1	4
性 別	男	—	1
	女	1	3
年 齢 階 級	75歳～79歳	—	1
	80歳～84歳	—	1
	85歳～89歳	—	1
	90歳～94歳	1	1
心 身 の 状 態	要介護1	—	—
	要介護2	—	1
	要介護3	1	—
	要介護4	—	2
	要介護5	—	1
虐待の類型		<ul style="list-style-type: none"> 身体的虐待, 心理的虐待 	<ul style="list-style-type: none"> 介護放棄等, 心理的虐待
②虐待に対してとつ た措置		<ul style="list-style-type: none"> 施設等に対する指導 改善計画の提出 	<ul style="list-style-type: none"> 施設等に対する指導 介護保険法に基づく勧告, 老人福祉法に基づく改善指導 改善計画の提出
③虐待を行った施設 等のサービス種別		<ul style="list-style-type: none"> 認知症対応型共同生活介護 	<ul style="list-style-type: none"> 養護老人ホーム
④虐待を行った従事 者等の職種		<ul style="list-style-type: none"> 介護職員 	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員 看護職員 支援員